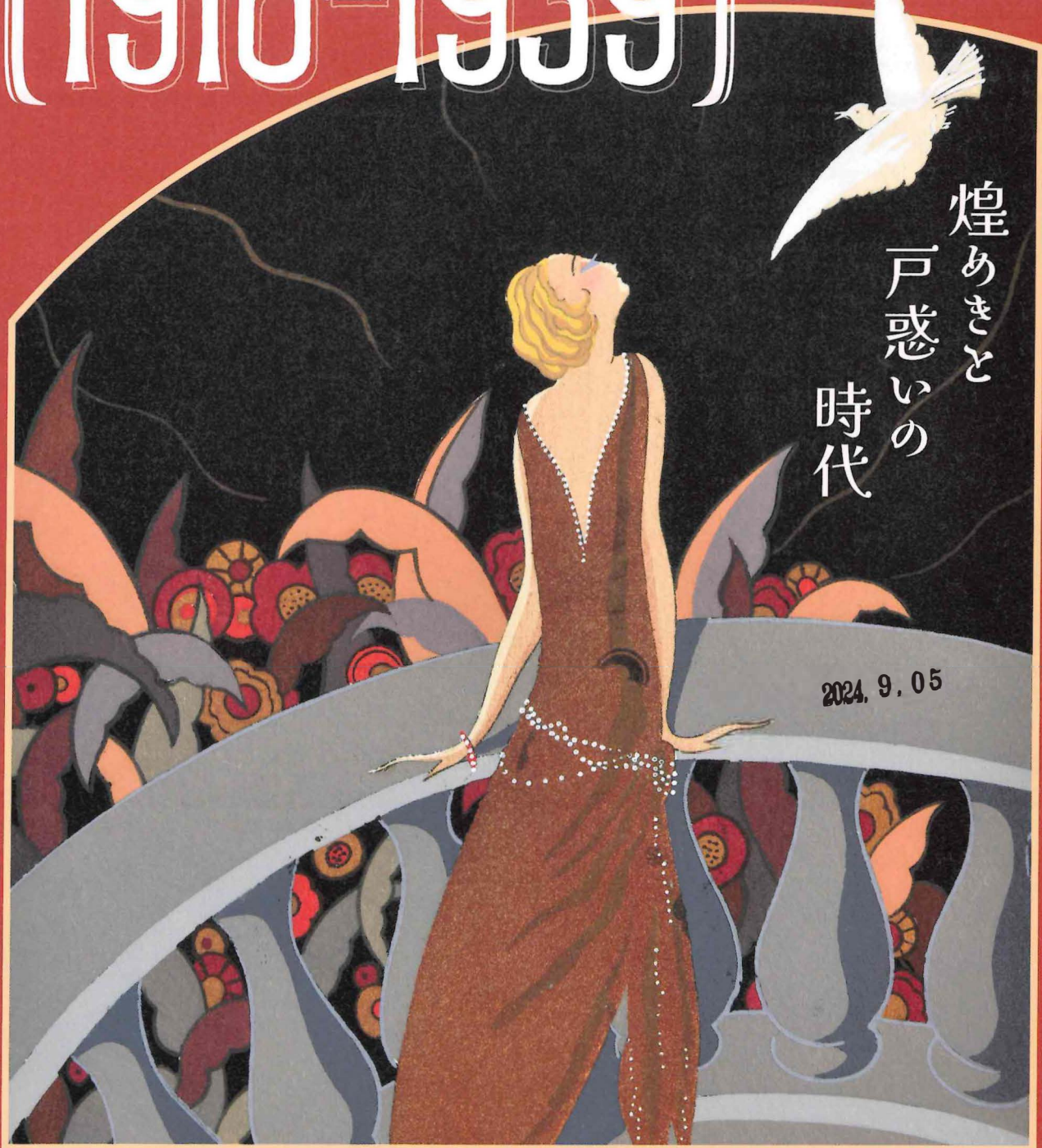


両大戦間のモダニズム 1918-1939



煌めきと
戸惑いの
時代

2024. 9. 05



2024 9.14 SAT → 12.1 SUN



 町田市立国際版画美術館
Machida City Museum of Graphic Arts

〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1
TEL 042-726-2771 <https://hanga-museum.jp/>



@machida_hanbi

[休館日] 月曜日 *ただし9/16、9/23、10/14、11/4の祝日と振替休日は開館し、翌火曜日は休館

[開館時間] 平日:10時~17時、土日祝:10時~17時30分 *入場は閉館30分前まで

[観覧料] 一般800(600)円、大・高生400(300)円、中学生以下無料

*()は20名以上の団体料金 *展覧会初日(9/14)、文化の日(11/3)は入場無料 *9/25、10/23、11/27はシルバーデー(毎月第4水曜日は65歳以上の方無料) *身体障がい者手帳、愛の手帳(療育手帳)または精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方と付き添いの方1名は半額 *リピーター割引、ウェブクーポン割引ほか各種割引があります(詳細は当館HPに掲載)

パリ・モード、挿絵本文化、シュルレアリスムが花開いた時代



1



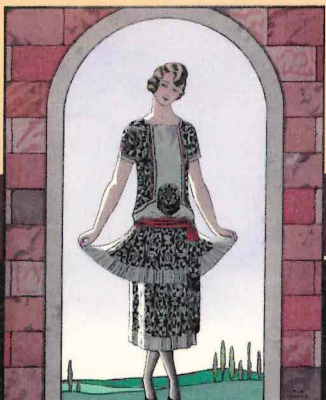
2



3



4



5



6

1920年代のフランスとアメリカは、第一次世界大戦後の好景気に沸き「狂騒の時代」と呼ばれる華やかな時代を迎えました。自動車や飛行機といった工業的なモチーフ、サーカスやキャバレーの喧騒、最新のファッションを身にまとったモダン・ガールなどからインスピレーションを得たアーティストたちの作品は、現代への賛美ともいえるものでした。一方でこの時代にはドイツを中心に、戦争の惨禍を深く刻み込んだ作品や、享乐的な世相への皮肉、あるいは近代化に対する不安感を表現した作品も生まれました。事実、世界恐慌やファシズムの台頭によって平和な時代は10年ほどで終焉を迎え、1939年の第二次世界大戦勃発によってアートシーンは大きく揺さぶられることとなります。

本展覧会では、ふたつの世界大戦の狭間にあたる約20年間に焦点を当て、モダニズムの時代を版画に表したアーティストたちの作品約230点を展示します。パリのファッション雑誌を彩ったポショワール（ステンシル）、市井の生活をシニカルに描き出したドイツの版画集、シュルレアリストの実験的な銅版画など、社会の変革期につくられた作品は100年後を生きる私たちに何を問いかけてくるのでしょうか。

- 1 | シャルル・マルタン『スポーツと気晴らし』より、1923年刊、ポショワール 2 | フェルナン・レジェ『サーカス』より、1950年刊、リトグラフ
3 | 藤田朝治《帽子をかぶった少女と小鳥》1930年頃、木版 © Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2024 G3530
4 | フランティシュェク・クプカ『黒と白の4つの物語のために』より、1926年刊、木版
5 | ジョルジュ・バルビエ『ガゼット・デュ・ポントン』より、1924-25年第1号、ポショワール、伊藤紀之氏コレクション
6 | マン・レイ『回転扇』より、1926年、ステンシル © MAN RAY 2015 TRUST / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2024 G3530

MODERNISM IN PRINT 1918-1939: EXHILARATION & CONFUSION IN THE INTERWAR PERIOD

関連イベント

記念講演会「両大戦間のファッションを語ったポショワール版画—ファッション・プレート史を踏まえて—」

10月12日(土) 14:00~15:30

講師 | 能澤慧子氏(東京家政大学名誉教授) 会場 | 講堂
定員 | 100名(先着順) *本展観覧券(半券可)をご用意ください

こどものための鑑賞会[要申込]

11月9日(土) ①10:15~11:30 ②13:15~14:30

講師 | 富田めぐみ氏
(NPO法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事)
会場 | 講堂、企画展示室 対象 | 0歳~未就学児とその保護者
定員 | 各回10組(申込順)

*保護者の方は本展当日有効観覧券をご用意ください(お子さまは参加無料)
*町田市イベント申込システム「イベシス」HPあるいはイベントダイヤルでの事前申込が必要です。申込期間等、詳細については当館HPをご覧ください。

担当学芸員によるギャラリートーク

①9月29日(日) ②11月2日(土) 各日 14:00~(30分程度)

会場 | 企画展示室 担当 | 高野詩織
*本展当日有効観覧券をご用意ください

プロムナード・コンサート「煌めきの奏者たち」

9月21日(土) 第1部: 13:00~
第2部: 15:00~(各回30分程度)

演奏 | 第1部 桜美林大学芸術文化学群
第2部 玉川大学芸術学部
会場 | エントランスホール *無料



10月26日(土)、27日(日)は、
第26回ゆうゆう版画美術館まつりを開催!
展覧会の関連イベントがあります(詳細は当館HPをご覧ください)

毎週水・土曜日はトークフリーデー!

背景: アンドレ・エレ『ラジエット・オ・プール』第475号(部分)、
1910年刊、印刷
*所蔵先の記載がない作品は全て当館蔵



町田市立国際版画美術館
Machida City Museum of Graphic Arts

〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1
TEL 042-726-2771 <https://hanga-museum.jp/>
お問い合わせ: 042-722-3111 (町田市役所代表電話)



@machida_hanbi



同時開催

特集展示 明治時代の歴史物語
月岡芳年を中心に

9月4日(水)~12月1日(日) ※展示替えあり
常設展示室 入場無料

小田急線・JR横浜線町田駅より徒歩15分
9/25、10/23、11/27のシルバードーは
無料シャトルバスを運行します(詳細は当館HPに掲載)